

表：教育実習中の1日の主な流れ

- ▽通勤
遅れないように早めに出勤。教員としてふさわしい服装を心がける。
- ▽出勤—出勤簿に捺印
職員室では、大きな声であいさつ。判は実習中忘れないように持ち歩く。
- ▽連絡事項等の確認
黒板等を見て1日の流れを確認。重要なことはメモを。
- ▽実習日誌の受け取り
前日に提出した実習日誌を指導教官から忘れずに受け取る。
- ▽所属学級の教室へ
学級の日程、動き、出欠状況など学級担任と確認する。
- ▽学級指導（朝学習・朝読書の指導、健康観察）
明るいいいさつからスタート。子供一人ひとりの様子を観察する。
- ▽授業開始
観察、実践、研究授業などそれぞれの目的に沿ってしっかり行う。記録をとる。
- ▽休み時間
子供たちとできるだけ交流する。
- ▽給食（給食指導）
子供たちと配膳、後片付けを一緒に行う。和やかに会話をしながら食事をする。
- ▽清掃指導
子供たちと共に清掃活動を行う。励ましや賞賛の言葉をかける。
- ▽昼休み
教室、校庭などで積極的に子供たちとかわる。
- ▽5校時開始
授業の準備を怠らず、しっかりと。
- ▽6校時終了、帰りの会
一日を振り返る。翌日の日程や準備するものなどを確認。
- ▽放課後の活動
部活動、サークル活動、児童生徒会活動などに参加する。下校時刻まで、子供たちとかわるようにする。
- ▽教材研究
授業のない時間に教採研究を行う。実習仲間がいれば、協力し合って行う。指導教官から積極的に指導助言を受ける。
- ▽退勤
実習日誌を指導教官に提出。明るいいいさつをして、退勤する。